

あら こう つう しん 新高通信



平成29年12月21日発行

第60号

秋田県立新屋高等学校

「松風清海」

～校歌に託す丘への希望～

教頭 小園 敦

校歌には、学校創立の理念や教育哲学を継承する任務がある。儀式の度に口ずさむ校歌のメロディーはリズムカルで、爽快感と未来への躍動感を与えてくれる。普段は「緑なす松の丘」から2番までを歌う。しかし、実際は歌詞が4番までである。そこでこれらと比較してみると、さまざまな発見がある。その中のひとつは、四つの「丘」が歌われている点だ。「松の丘」「風の丘」「清き丘」「海の丘」である。「丘」の上に「そそり立つ」校舎からは、太平山や秋田市内が一望できる。赴任当初は、「春風や鬨志いだきて丘に立つ」の心境であった。

「松の丘」は、気品ある人間のあり方を教えてくれる。「風の丘」は、信念に基づいた自らの進むべき道を教えてくれる。「清き丘」は誠実で寛容な心を教えてくれる。「海の丘」は、信頼を抛り所にした交流の大切さを教えてくれる。新屋高校生は、この丘で、自分を顧み他者を理解しながら共に切磋琢磨している。

校歌にある「ももさだ」は新屋・浜田・石田坂の三地区の総称と言われている。「ももさだ」は百三段と書く。この名称を階段に例えると、上り詰めた先に「わが母校」はある。私は、「ももさだにそそり立つ新屋高校」を「われらが母校」と誇り高く声高らかに歌う生徒諸君に、大きな希望を託す。

修行僧が山寺で心身を磨くように、新高生は、「松風清海」の丘を修行の場と位置づけ、将来、社会の一員として活躍するための基礎・基本を身につけてほしいと切に願う。

～ 学校保健委員会より ～

養護教諭 豊嶋 亜紀子

学校内科医の木村衛先生、学校薬剤師の佐々木吉幸先生が来校し、新高生の健康の保持・増進のためのお話をいただきました。「インフルエンザの処方薬を飲むとすぐに症状がなくなるが、人へは感染させているので出席停止期間は守って欲しい（木村先生）」「インフルエンザ対策は湿度管理が大切。水道に関しては、長期休業後は塩素が抜けてしまうので使用前に長めに放水して欲しい（佐々木先生）」と助言していただきました。

進路決定の概要

進路指導主事 戸坂 昌成

【就職状況】

民間企業は、最初から希望していた生徒11名は、全員第一志望の企業から内定をいただくことができました。内訳は、県内10名・県外1名と本校生徒の県内志向が強く表れた結果となっています。

公務員は、海上保安庁1名・秋田市役所1名・秋田県警2名・自衛官2名と6名が合格しています。

【進学状況】

センター試験の出願者は79名(昨年度91名)です。人数は少なくなりましたが、在籍者数が減っているため、出願者の割合は昨年並みとなっています。現在、国公立大の合格者は、山形大・宮城大のAO入試で各1名のほか、推薦入試で弘前大・宮城教育大・青森公立大・秋田県立大(2名)・都留文科大・釧路公立大の計9名となっています。就職進学合わせて、60%以上の人が進路を決定していますが、まだ決まっていない人も多くいます。進路が決定した人も協力して全員で最後まで受験を乗り切っていくと決まっています。

進路志望・決定状況

12月14日現在

進路状況	合計	国公立大	私立大	短大	専門学校	進学未定	民間	公務員	就職未定	全く未定
志望者数	174	47	43	13	49	0	12	6	2	0
決定者数	105	9	30	11	39	0	11	6	0	0
(昨年同期)	(138)	(12)	(45)	(21)	(38)	(0)	(28)	(3)	(0)	(0)

「修学旅行を振り返って」

2 学年主任 小野由佳

今年度の修学旅行は、十円玉でお馴染みの宇治平等院鳳凰堂からスタートしました。あいにくの小雨の中での建物・庭園鑑賞となりましたが、しっとりとした風情が逆に美しさを引き立ててくれたのではないかと思います。また、この夜は祇園の舞妓さん”豆千代さん”の舞踊鑑賞、交流で大いに盛り上がりました。年齢が18才と近いこともあり、最初は緊張していた生徒達も舞妓になろうとしたきっかけやその謎に満ちた生活について積極的に質問し、最後の記念写真撮影までその熱気に包まれたままでした。

「宇治の街 我が身に触れる 京文化 神秘的な世界 極楽浄土」

A組 加藤 真央

旅行期間中に最も盛り上がったのは、何と言っても2日目の自主研修だと思います。各班毎に行きたいところを厳選し、無理なく無駄なく行くためにはどうするかを綿密に打ち合わせていたおかげで、宿に帰ってきた顔は皆、充実感と達成感にあふれていました。バスを間違える、外国の方に話しかけられる、はぐれる等の途中のハプニングも新高生パワーでなんのその、なのでした。

「紅葉と 水に浮かびし 金閣寺 四季折々に 光輝く」

C組 安田 圭太

「着物着て 祇園のまらで 記念写真 外国人に 声かけられる」

D組 古屋 明日佳

「朝露に 濡れる紅葉の かたわらで そびえたつ赤 稲荷の鳥居」

E組 雄鹿 由莉香

3日目は午前中にコース別研修〔造幣局、大阪証券取引所、大阪府中央卸売市場、安藤百福発明記念館〕、午後にはUSJという日程でした。大阪府にある日本を代表する施設で大いに学んだ後、待ちに待ったUSJでは、お目あての乗り物や買い物を全力で楽しんでおり、学と楽のバランスの良い一日となりました。

最終日に訪れた薬師寺のお坊さんの楽しくもためになる説法に笑って感動した後は、東大寺・奈良公園で全日程を締めくくりました。

「薬師寺で ありがたき話 おかげさま 家族に感謝 まわりに感謝」

B組 関本 優奈

この3泊4日の旅行を通して実感したことは、古都の文化、歴史に実際に触れて多くを学ぶことの素晴らしさはもちろんですが、何よりも、生徒達が共に過ごすことでお互いをより深く理解し、多くの感動を共有できたことへのうれしさです。この様子うかがえる修学旅行委員（準備段階から旅行期間中と長い間活躍してくれました）の感想をいくつか紹介して終わりたいと思います。

「自分が印象に残っているのは友人と宿泊したことです。普段は学校での生活でしか会っていない友達の知らなかった一面などが分かってさらに友情を深めることができました。」

A組 仙北屋 嵩紀

「友人と話したり、買い物したり、修学旅行でしかできない貴重な体験もすることができました。今でも鮮明に思い出せるほど楽しく、帰ってきてからも何度ももう一度同じメンバーで行きたいと思えるほど充実した日々を過ごせて良かったです。」

D組 寺岡 ひより

部活動等の活躍！！

【女子テニス】

全県新人大会 団体 第2位

【バドミントン】

中央支部新人大会

女子学校対抗 第2位
女子1部複 第1位 伊藤・厨川

全県新人大会

女子学校対抗 第2位（東北大会出場）
女子1部複 第1位 伊藤・厨川
（東北大会出場）
第3位 落合・大上
女子1部単 第3位 厨川 京香

【サッカー】

全国高等学校サッカー選手権大会秋田県大会
第2位

全県新人大会 第1位（東北大会出場）

【弓道】

全県新人大会

男子団体 第1位（全国選抜出場）
女子団体 第1位（全国選抜出場）

秋田県高校文化祭総合美術展 写真部門
推奨 天野エレナ・関本優奈

【美術】

秋田県高校文化祭総合美術展 絵画部門
入選 小場綾奈・小松優月
佐々木瑠菜・佐藤陽子
佐藤郷笛

【書道】

秋田県高校文化祭総合美術展 書道部門
入選 佐藤菜央・千葉 唯
加藤 杏・加賀谷花音
高見真由・竹田実咲
安田桃香・関本胡桃
味形拓真・八重樫花帆

【その他】

秋田県高等学校総合文化祭 ポスター部門
最優秀賞 佐々木瑠菜
秋田県高等学校新聞コンクール 最優秀賞

（平成30年度全国高等学校総合文化祭
長野大会 参加決定）

男子個人 第2位 畠山 祐輝(全国選拔出場)

女子個人 第1位 佐藤麻衣子(全国選拔出場)

第2位 佐藤菜々子(全国選拔出場)

東北高等学校弓道選抜大会

男子個人 第4位 畠山 祐輝

【写真】

秋田県高等学校文化連盟写真部会中央支部展

推奨 天野エレナ

佳作 笹森星奈・関本優奈

☆バトミントン部

インドネシア

バトミントンジュニア選手権出場

(12月3日～12日)

伊藤日和(2年)、厨川京香(1年)

世界へデビュー！！